



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会社名 株式会社 T B グループ
代表者名 代表取締役会長兼社長 村田 三郎
コード番号 6775 東証第 2 部
問合せ先 常務取締役経営管理本部長 信岡孝一
(TEL. 03 -5684 -2321)

特別損失の計上及び平成 28 年 3 月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、下記のとおり特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。あわせて平成 28 年 3 月 25 日に公表いたしました業績予想と実績値との間に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

投資有価証券評価損（連結）15,749 千円

保有する株式について、簿価に比べ実質価額が著しく下落している投資有価証券の評価損を計上いたしました。

2. 通期連結業績予想と実績値の差異

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想（平成 27 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	4,700	△190	△220	△245	△2.83
実 績 数 値 (B)	4,788	△203	△256	△320	△3.70
増 減 額 (B-A)	88	△13	△36	△75	△0.87
増 減 率 (%)	1.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	3,682	△279	△272	16	0.23

差異の理由

売上高は LED ライト等の販売増加により予想を上回りましたが、販売費及び一般管理費に一部債権の回収可能性の低下から貸倒引当金繰入額を計上し、営業外費用には円高に伴う為替差損及び持分法による投資損失を計上したことから、営業利益及び経常利益は予想を下回りました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減少と、特別損失に、前項 1 に記載の投資有価証券評価損 15,749 千円の計上等により予想を下回りました。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上